

# V I A J E

Septiembre 15, 2017  
土井先生の活動日記  
Honduras Vol.4

## こどもの日 土井先生国歌を歌う！

How are you everybody? 9/10(日)はホンジュラスの「el día de niños こどもの日」。日曜日は授業がないので、学校では金曜日にこどもの日を祝うのだ。この日は子ども達がピニャータというお菓子の入ったくす玉をスイカ割りの要領で割って遊ぶ。もちろん中のお菓子も後で食べる。また、親や兄弟がケーキやお菓子をもって学校に来てお祝いしたり、一緒に遊んだりする。もうとにかく子ども達の好きなものをできるだけ詰め込んでお祝いする日・・・といったところかな。

9/8(金)の朝会で、いつものようにホンジュラス国歌を歌い、校長先生がお話をされた後、土井先生はお祝いの意味を込めて日本の国歌「君が代」を歌った。Wikipediaに載っていたスペイン語訳を読んだ後、前奏無しのアカペラで独唱した(笑)。

そして、9/15(金)は独立記念日。日本は1945年までどこの国の植民地にもなったことはない(これって当時は異例のこと)が、ホンジュラスはスペインの植民地になり、約200年前に独立した国家である。その独立を祝うため、 Cholteca ではパレードのオンパレード。学校、行政、軍隊、警察全てを巻き込んでお祭り騒ぎ。勉強はいつするのかぁ、と野暮なツッコミはナシ・・・かな。ホンジュラス人はみんな自分の国が大好き。だからこそ、自分たちで勝ち取ったこの独立記念日に精一杯愛国心を表す。祝い方はともかく、自分の国を好きになり、誇りをもつという精神には私たち日本人も見習うところがあるかもしれないね。



民族衣装に身を包んでパレードに参加している子ども達



軍隊も行進 この後空砲が



先輩隊員&警察署長と記念撮影

こどもの日ピニャータをたたきます



パレードの行進。学校ごとに編隊を組んで行進しました